

大会プログラム

【11月10日(土)】大会1日目

シンポジウム1 (10:00～11:30) 第1会場 (2階 ソラシティホール)

テーマ：筋肉、運動機能評価の最前線

座長：飯島 勝矢 (東京大学)

吉村 典子 (東京大学)

共催：株式会社タニタ

SY1-1 多周波生体電気インピーダンス法を用いたサルコペニア評価：日本人を対象とした推定式の開発・妥当性・カットオフ値

山田 陽介 (医薬基盤・健康・栄養研究所)

SY1-2 サルコペニア・フレイル対策における運動機能評価の意義

大藏 倫博 (筑波大学)

SY1-3 時系列的な筋肉量・運動機能の”見える化”が、高齢者のフレイル予防に与える影響—市民主導型フレイルチェック現場から—

田中 友規 (東京大学)

シンポジウム2 (10:00～11:30) 第2会場 (1階 Room C)

テーマ：サルコペニア・フレイルの基礎研究はここまで来た

座長：重本 和宏 (東京都健康長寿医療センター)

SY2-1 骨格筋の可塑性に基づくサルコペニア・フレイルのメカニズム研究

重本 和宏 (東京都健康長寿医療センター)

SY2-2 骨格筋のインスリン・Akt シグナルによる老化制御

植木 浩二郎 (国立国際医療研究センター)

SY2-3 オートファジー機能不全によるサルコペニア

佐久間 邦弘 (東京工業大学)

SY2-4 サルコペニアに対する運動介入効果の機構ならびに骨髄幹細胞の役割に関する研究

葛谷 雅文 (名古屋大学)

大会長講演 (11:30～11:50) 第1会場 (2階 ソラシティホール)

座長：荒井 秀典 (国立長寿医療研究センター)

PL フレイル研究のさらなる飛躍 – From Bench to Community –

飯島 勝矢 (東京大学)

ランチョンセミナー1 (12:00～12:50) 第1会場 (2階 ソラシティホール)

座長：弘中 祥司 (昭和大学)

共催：株式会社クリニコ

LS1 オーラルフレイル解消によるQOL向上への取り組み

平野 浩彦 (東京都健康長寿医療センター)

ランチョンセミナー 2 (12:00 ~ 12:50) 第2会場 (1階 Room C)

座長：若林 秀隆 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)

共催：日清オイリオグループ株式会社

LS2 サルコペニアとりハビリテーション栄養—中鎖脂肪酸の臨床応用

吉村 芳弘 (熊本リハビリテーション病院)

ランチョンセミナー 3 (12:00 ~ 12:50) 第3会場 (1階 Room B)

座長：荒井 秀典 (国立長寿医療研究センター)

共催：株式会社大塚製薬工場

LS3 サルコペニア・フレイルに必要な予防対策—運動と栄養ケアの視点から—

鈴木 隆雄 (桜美林大学)

シンポジウム 3 (13:40 ~ 15:10) 第1会場 (2階 ソラシティホール)

テーマ：フレイル予防研究から地域に根差した活動への展開

座長：鈴木 隆雄 (桜美林大学)

下方 浩史 (名古屋学芸大学)

SY3-1 ウェアラブル IoT デバイスを用いたポピュレーションアプローチ：愛知県高浜市での取り組み

島田 裕之 (国立長寿医療研究センター)

SY3-2 身体的フレイル予防研究から

金 憲経 (東京都健康長寿医療センター)

SY3-3 フレイル予防は「総合知」によるまちづくり—アクションリサーチからの視点—

飯島 勝矢 (東京大学)

SY3-4 フレイル予防研究から臨床や地域への展開

荒井 秀典 (国立長寿医療研究センター)

シンポジウム 4 (13:40 ~ 15:10) 第2会場 (1階 Room C)

テーマ：二次性サルコペニアをどう防ぐか

座長：若林 秀隆 (横浜市立大学)

吉村 芳弘 (熊本リハビリテーション病院)

SY4-1 二次性サルコペニアと医原性サルコペニア

鈴木 規雄 (聖マリアンナ医科大学)

SY4-2 活動に関連する二次性サルコペニアをどう防ぐか

永野 彩乃 (西宮協立脳神経外科病院)

SY4-3 栄養に関連する二次性サルコペニアをどう防ぐか

上島 順子 (NTT 東日本関東病院)

SY4-4 二次性サルコペニアによる摂食嚥下障害をどう防ぐか

前田 圭介 (愛知医科大学病院)

Meet the Expert 1 (13:40 ~ 14:20) 第3会場 (1階 Room B)

MEX1 栄養とサルコペニア・寿命 / 生命予後との係り—特にたんぱく質摂取量の問題

葛谷 雅文 (名古屋大学)

シンポジウム 5**(15:20 ~ 17:10) 第1会場 (2階 ソラシティホール)**

テーマ：サルコペニア・フレイルの診療ガイドラインからの展望

座長：荒井 秀典 (国立長寿医療研究センター)

小川 純人 (東京大学)

SY5-1 サルコペニア、フレイルに対する運動療法の標準化

牧迫 飛雄馬 (鹿児島大学)

SY5-2 オーラルフレイルへのアプローチを標準化する

田中 友規 (東京大学)

SY5-3 サルコペニア・フレイルの予防の観点から生活習慣病へのアプローチを標準化する

佐竹 昭介 (国立長寿医療研究センター)

SY5-4 社会的フレイルの指標とは：研究者は社会的フレイルから何をみているのだろうか。

蘭牟田 洋美 (首都大学東京大学)

SY5-5 認知的フレイルへのアプローチを標準化する

神崎 恒一 (杏林大学)

合同シンポジウム (日本体力医学会)**(15:20 ~ 16:50) 第2会場 (1階 Room C)**

テーマ：体力医科学による疫学研究・介入研究・トレーニング研究・基礎研究とサルコペニア・フレイル

座長：真田 樹義 (立命館大学)

石井好二郎 (同志社大学)

GSY-1 疫学研究

岸本 裕歩 (九州大学)

GSY-2 介入研究

原田 和弘 (神戸大学)

GSY-3 トレーニングとサルコペニア・フレイル

渡邊 裕也 (同志社大学)

GSY-4 筋収縮による筋タンパク質同化メカニズムとその加齢変化

小笠原 理紀 (名古屋工業大学)

Meet the Expert 2**(15:20 ~ 16:00) 第3会場 (1階 Room B)**

MEX2 サルコペニアと動脈硬化

小原 克彦 (愛媛大学)

Meet the Expert 3**(16:10 ~ 16:50) 第3会場 (1階 Room B)**

MEX3 フレイルと骨粗鬆症性脆弱骨折予防で百寿をめざす

遠藤 直人 (新潟大学)

【11月11日(日)】大会2日目

モーニングセッション1 (8:10～8:55) 第2会場 (1階 Room C)

座長：荒井 秀典 (国立長寿医療研究センター)

共催：株式会社ツムラ

MS1 心理フレイルと漢方

服部 英幸 (国立長寿医療研究センター)

モーニングセッション2 (8:10～8:50) 第3会場 (1階 Room B)

座長：飯島 勝矢 (東京大学)

共催：アスタリール株式会社

MS2 高齢者のフレイル予防 —アスタキサンチンの可能性—

神崎 恒一 (杏林大学)

シンポジウム6 (9:00～10:30) 第1会場 (2階 ソラシティホール)

テーマ：栄養の視点からみたサルコペニア・フレイル対策

座長：吉村 芳弘 (熊本リハビリテーション病院)

木下かほり (国立長寿医療研究センター)

SY6-1 摂食シグナル胆汁酸を感知する受容体 TGR5 による骨格筋機能維持機構

佐藤 隆一郎 (東京大学)

SY6-2 地域在住高齢者の食品摂取多様性とフレイル重症度との関わり

本川 佳子 (東京都健康長寿医療センター)

SY6-3 入院リハ高齢者における栄養の視点からみたサルコペニア・フレイル対策

西岡 心大 (長崎リハビリテーション病院)

SY6-4 栄養の視点からみたサルコペニアの摂食嚥下障害対策

若林 秀隆 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)

優秀演題セッション (9:00～11:30) 第2会場 (1階 Room C)

座長：樂木 宏実 (大阪大学)

神崎 恒一 (杏林大学)

O-1 (P2-12) 性別及び年代別運動器機能低下と認知機能低下の健康関連アウトカムへの関連の程度

大倉 美佳 (京都大学)

O-2 (P2-27) 後期高齢女性におけるフレイルと尿失禁の関連 - 横断的分析 -

奥松 功基 (東京都健康長寿医療センター)

O-3 (P2-30) 高齢消化器がん患者におけるソーシャルフレイルと生命予後との関係

小野 玲 (神戸大学)

O-4 (P2-4) 骨格筋幹細胞維持における古典的 MAPK 経路の重要性

細山 徹 (国立長寿医療研究センター)

O-5 (P1-14) 血液透析患者における Modified Creatinine Index は GNRI の予後予測能を補完する

鈴木 裕太 (北里大学)

O-6 (P2-40) サルコペニア治療を目的とした食事・運動療法の介入が身体機能や QOL 改善に与える影響

森 博康 (徳島大学)

O-7 (P2-59) 骨格筋量の低下は嚥下時喉頭挙上量に影響を与えるか？

宮下 大志 (日本歯科大学)

O-8 (P2-61) 歯周病はオーラルフレイルのリスクを高める—地域在住高齢者コホート研究：柏スタディより—

西本 美紗 (東京大学)

O-9 (P1-44) Cachexia 診断における新しい生化学評価法：血清クレアチニン / シスタチン C 比の有用性

常田 孝幸 (富山通信病院)

O-10 (P1-54) 市民主導型フレイルチェックへの参加とフレイル予防の関連—ケースシリーズ研究—

田中 友規 (東京大学)

シンポジウム 7

(9:00 ~ 10:30) 第3会場 (1階 Room B)

テーマ：ロコモ研究最前線

座長：遠藤 直人 (新潟大学)

田中 栄 (東京大学)

共催：第一三共株式会社

SY7-1 ロコモ・サルコペニア・フレイルの疫学

吉村 典子 (東京大学)

SY7-2 ロコモ度テストによる運動器評価とその注意点

緒方 徹 (国立障害者リハビリテーションセンター)

SY7-3 ロコモと疼痛、QOL の関連

今釜 史郎 (名古屋大学)

SY7-4 ロコモと骨粗鬆症～転倒予防と薬物療法～

石橋 英明 (伊奈病院)

新制度紹介

(10:35 ~ 11:05) 第1会場 (2階 ソラシティホール)

SS サルコペニア・フレイル指導士とは？

佐竹 昭介 (国立長寿医療研究センター)

シンポジウム 8

(10:40 ~ 12:10) 第3会場 (1階 Room B)

テーマ：オーラルフレイルの国民への周知：新病名口腔機能低下症から見てきたこと

座長：水口 俊介 (東京医科歯科大学)

平野 浩彦 (東京都健康長寿医療センター)

共催：サンスター株式会社

SY8-1 「口腔機能低下症」に関する議論

水口 俊介 (東京医科歯科大学)

SY8-2 「口腔機能低下症」に対する口腔機能管理の保険収載について

小嶺 祐子 (厚生労働省医政局歯科保健課)

SY8-3 オーラルフレイル・口腔機能低下症の予防と改善における管理栄養士の役割

木下 かほり (国立長寿医療研究センター)

SY8-4 オーラルフレイルと口腔機能低下に関する今後の展望

渡邊 裕 (東京都健康長寿医療センター)

特別講演

(11:10 ~ 12:10) 第1会場 (2階 ソラシティホール)

座長：飯島 勝矢 (東京大学)

SL フレイル予防の課題と展望

鳥羽 研二 (国立長寿医療研究センター)

ランチョンセミナー 4 (12:20～13:10) 第1会場 (2階 ソラシティホール)

座長：杉本 研 (大阪大学)

共催：クラシエ薬品株式会社

LS4 フレイルと人参養栄湯—健康長寿に向けて—
乾 明夫 (鹿児島大学)

ランチョンセミナー 5 (12:20～13:10) 第2会場 (1階 Room C)

座長：荒井 秀典 (国立長寿医療研究センター)

共催：アボットジャパン株式会社

LS5 サルコペニアのリハビリテーション栄養管理
若林 秀隆 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)

ランチョンセミナー 6 (12:20～13:10) 第3会場 (1階 Room B)

座長：小川 純人 (東京大学)

共催：イーエヌ大塚製薬株式会社

LS6 地域で生き残るための栄養学
東口 高志 (藤田保健衛生大学)

シンポジウム 9 (13:20～14:50) 第1会場 (2階 ソラシティホール)

テーマ：認知的・社会的フレイル対策

座長：島田 裕之 (国立長寿医療研究センター)

牧迫飛雄馬 (鹿児島大学)

SY9-1 地域在住高齢者における認知的、社会的、身体的フレイルの有病率とアプローチ

李 相侖 (国立長寿医療研究センター)

SY9-2 社会的フレイルの評価意義と身体的側面からの予防対策

牧迫 飛雄馬 (鹿児島大学)

SY9-3 社会参加によるフレイル予防の戦略とその効果

藤原 佳典 (東京都健康長寿医療センター)

SY9-4 栄養からみたフレイル予防対策

下方 浩史 (名古屋学芸大学)

市民公開講座 (13:20～14:50) 第2会場 (1階 Room C)

テーマ：健康長寿“フレイル (虚弱)” 予防 —フレイル・オーラルフレイルって何だろう?—

座長：飯島 勝矢 (第5回日本サルコペニア・フレイル学会大会大会長/東京大学)

CL-1 なぜ老いる? ならば上手に老いるには —「フレイル」って何?

飯島 勝矢 (第5回日本サルコペニア・フレイル学会大会大会長/東京大学)

CL-2 栄養 (食) しっかり フレイル予防!

吉村 芳弘 (熊本リハビリテーション病院)

CL-3 オーラルフレイル予防でいつまでも生き生きと!

平野 浩彦 (東京都健康長寿医療センター)

CL-4 ロコモ予防でフレイル対策

吉村 典子 (東京大学)

CL-5 やってみよう! 「フレイルチェック」

高橋 競 (東京大学)

Meet the Expert 4

(13 : 20 ~ 14 : 00) 第3会場 (1階 Room B)

MEX4 サルコペニア・フレイルの一次予防、二次予防、三次予防としての運動・トレーニング
石井 好二郎 (同志社大学)

Meet the Expert 5

(14 : 10 ~ 14 : 50) 第3会場 (1階 Room B)

MEX5 サルコペニア、フレイルと糖尿病
杉本 研 (大阪大学)

ポスタープログラム

11月10日(土) 14:10～15:00 ポスター会場(2階 ES ロビー)
ポスター発表

運動・リハビリテーション

- P1-1 大腿骨近位部骨折患者における短期予後予測因子としての握力の有用性
宮本 高明 (霞ヶ浦医療センター)
- P1-2 要介護高齢者に対する3ヶ月間のデイサービスが身体機能・サルコペニアに与える影響
田津原 佑介 (Acti-va)
- P1-3 サルコペニアが体幹筋におよぼす影響
加藤 康太 (主体会病院)
- P1-4 高齢患者の退院時フレイル評価—2種類のフレイル評価の一致度と理学療法評価の関係—
滝村 薫 (盛岡市立病院)
- P1-5 血液透析患者におけるサルコペニアスクリーニング問診票 (SARC-F) の有用性
山本 尚平 (北里大学)
- P1-6 サルコペニアの改善には下肢骨格筋量の変化率が影響する
中北 智士 (Acti-va)
- P1-7 日本人女子大学生を対象とした骨格筋指数 (SMI) の簡易評価法
安田 智洋 (聖隷クリストファー大学)
- P1-8 手術を要する運動器変性疾患での SARC-F 質問票のサルコペニア診断能: SPSS-OK 研究第4報
栗田 宜明 (福島県立医科大学)
- P1-9 心臓リハビリ施行患者における基本チェックリストの臨床的有用性と運動耐容能との関連
國本 充洋 (順天堂大学)
- P1-10 サルコペニアを合併した心不全患者における BCAA サプリメントを併用した運動療法の効果
賀川 尚美 (信楽園病院)
- P1-11 フレイルを合併した超高齢入院心不全患者に対する心臓リハビリテーション効果の検討
矢野 博義 (霞ヶ浦医療センター)
- P1-12 高BCAA・高ビタミンD含有栄養補助飲料はバランス機能に影響するか
橋本 篤 (阪南市民病院)
- P1-13 虚血性心疾患患者のサルコペニア評価指標と動脈硬化との関連性には性差を認める
内田 翔太 (北里大学)
- P1-14 (O-5) 血液透析患者における Modified Creatinine Index は GNRI の予後予測能を補完する
鈴木 裕太 (北里大学)
- P1-15 当院におけるロコモフレイル外来の短期成績
池上 真央 (丸の内病院)
- P1-16 バーチャル環境でエアロバイクを使用して効率良く身体機能向上と転倒リスクの軽減
杉山 智 (トラストガーデン株式会社)
- P1-17 入院慢性血液透析患者における生活空間の広がりやとサルコペニアの関係について
島野 優 (埼玉クリニック)
- P1-18 肝疾患患者の体組成変化と身体機能の関連: 1年後の縦断研究
濱田 和美 (新小倉病院)
- P1-19 肝疾患における骨格筋量と下肢筋力の関連: 日本肝臓学会サルコペニア判定基準との比較
入江 将考 (新小倉病院)

- P1-20 廃用性筋萎縮と再荷重プロセスにおけるマトリックスメタロプロテアーゼの変動
相原 正博 (帝京科学大学)
- P1-21 中高齢者の 30 秒椅子立ち上がりテスト中におけるパフォーマンスの特徴
沢田 秀司 (順天堂大学)
- P1-22 有料老人ホーム入居者に対する週 1 回の運動介入が運動機能およびフレイルに与える影響
湊 一輝 (株式会社ハーフセンチュリーモア)
- P1-23 初発高齢心不全患者における入院前の活動能力が退院後の介入頻度や予後に与える影響
山下 真司 (北里大学)
- P1-24 高齢者における筋力トレーニングおよび牛乳摂取が筋肉量増加に及ぼす効果
金子 みち代 (和洋女子大学)
- P1-25 地域在住高齢者における SMI, 四肢骨格筋率, および下肢骨格筋率による体力の比較
大石 寛 (同志社大学)
- P1-26 自立高齢女性の運動機能の特性 - フレイル分類に基づいた検討 -
駒場 郁子 (八戸の里病院)
- P1-27 介護付き有料老人ホームにおけるフレイルの実態調査
沖 侑太郎 (神戸大学)
- P1-28 回復期リハビリテーション病棟における骨格筋量と脳卒中患者の帰結の関連
長野 文彦 (熊本リハビリテーション病院)
- P1-29 訪問リハビリテーション利用者のフレイル調査
榎本 智 (緑成会病院)
- P1-30 ボルグスケールによる運動耐用脳評価におけるフレイル指標としての妥当性に関する論考
小野 啓生 (株式会社 Forest)
- P1-31 虚弱度による歩行速度に関わる歩行パラメータの変化
平野 裕滋 (国立長寿医療研究センター)

薬物療法

- P1-32 サルにおける選択的アンドロゲン受容体調節薬 SARM-2f のアナボリック作用
森本 恵 (武田薬品工業株式会社)
- P1-33 デノスマブの骨量増加作用と体組成計指標との関連性の検討
中野 真依 (大阪大学)
- P1-34 ポリファーマシーの適正化がフレイルに与える影響についての考察
溝神 文博 (国立長寿医療研究センター)

ロコモティブシンドローム

- P1-35 Testosterone and the Locomotive Syndrome
Fink Julius (順天堂大学)
- P1-36 骨粗鬆症患者におけるロコモティブシンドローム、フレイルの状況
田中 雅博 (永山病院)
- P1-37 大腿四頭筋セッティング式筋力はロコモティブシンドロームの評価に有用である
伊藤 祐希 (同志社大学)
- P1-38 ロコモ 25 陽性該当者における新体力テストの特徴
佐藤 健 (同志社大学)
- P1-39 異なる運動機能レベルの参加者に対する介護予防教室の運動機能改善効果の検討
勝村 亘 (アルケア株式会社)

- P1-40 ”ながら”エクササイズの移動能力への効果について ランダム化比較試験
添野 祥子 (南相馬市立小高病院)
- P1-41 スイミングスクールに通っている成人女性の骨密度と身体組成及び生活習慣との関連
皆川 栞 (昭和大学)
- P1-42 地域在住高齢者に対するロコモティブシンドロームに対するフレイルの合併率
森田 光生 (慶友整形外科病院)
- P1-43 肺癌に罹患している高齢者のロコモ度について
棗 寿喜 (順天堂大学)

カヘキシア (悪液質) ならびに疾病関連

- P1-44 (O-9) Cachexia 診断における新しい生化学評価法：血清クレアチニン / シスタチン C 比の有用性
常田 孝幸 (富山通信病院)

術後ならびに廃用

- P1-45 腹腔鏡下大腸切除術前後の大腸癌患者の身体機能と大腰筋容積の関係
田中 孝平 (大阪警察病院)
- P1-46 高齢者の外科手術における術後せん妄の発生子測 - フレイル、サルコペニア評価の有用性
西原 恵司 (国立長寿医療研究センター)
- P1-47 高齢者外科手術の周術期における総合機能評価を用いたフレイル・サルコペニアの評価
谷合 誠一 (杏林大学)
- P1-48 BIA 法による一般病棟入院患者の筋肉量変化の検討
降矢 芳子 (平成記念病院)

予防・医療行政

- P1-49 地域住民が主体となり実施したフレイル予防教室前後でのフレイルチェックの検証
西村 天利 (飯塚病院)
- P1-50 サルコペニア / フレイル外来診療から地域フレイル予防事業への展開
池田 久雄 (帝京大学)
- P1-51 当院健康教室における身体的フレイル有症者の実態調査
木部 竜也 (九州旅客鉄道株式会社)
- P1-52 低筋量化した地域在住高齢者の要因の検討 - 横断研究 -
宇都 良大 (霧島市立医師会医療センター)
- P1-53 市民フレイル予防サポーターにおける主観的健康観の向上：縦断研究
藤崎 万裕 (東京大学)
- P1-54 (O-10) 市民主導型フレイルチェックへの参加とフレイル予防の関連 - ケースシリーズ研究 -
田中 友規 (東京大学)

疫学研究 I

- P1-55 高齢関節リウマチ患者における身体的機能低下に影響を及ぼす因子の検討
吉田 祐志 (大阪南医療センター)
- P1-56 積雪寒冷地における地域在住高齢者の身体活動の季節変動とサルコペニアの関係
長谷川 純子 (北海道医療大学)
- P1-57 姿勢改善のための鍼治療の効果の検討
江川 雅人 (明治国際医療大学)
- P1-58 後期高齢女性では握力を筋厚で除した値が低下する
尾崎 隼朗 (順天堂大学)
- P1-59 Impact of Health Literacy on Frailty among Community-Dwelling Seniors
黄 継賢 (名古屋大学)
- P1-60 地域包括ケア病棟におけるビタミン D 欠乏と低栄養、サルコペニアとの関連
川嶋 修司 (国立長寿医療研究センター)

11月11日(日) 13:20～14:10 ポスター会場(2階 ES ロビー) ポスター発表

基礎研究

- P2-1 大腸癌モデルマウスに対する磁気温熱療法が骨格筋と癌細胞に及ぼす影響
川原 勲 (阪奈中央病院)
- P2-2 炎症関連タンパク質 (HMGB1) が骨格筋に及ぼす影響
川原 勲 (奈良県立医科大学)
- P2-3 マイオカイン IL-15 は骨格筋において AMPK 伝達系を介しグルコース取り込みを亢進させる
藤本 拓 (大阪大学)
- P2-4 (O-4) 骨格筋幹細胞維持における古典的 MAPK 経路の重要性
細山 徹 (国立長寿医療研究センター)
- P2-5 骨格筋の質, 量および機能に着目した要支援・要介護高齢者の特徴
吉子 彰人 (中京大学)
- P2-6 ビタミン D は正常および萎縮筋管におけるジストロフィン関連遺伝子の発現を制御する
ツオウムブラ マリア (国立精神・神経医療研究センター)
- P2-7 L- シトルリン経口投与による骨格筋への物質送達作用
宮竹 将 (株式会社大塚製薬)
- P2-8 腎不全に伴うサルコペニアにオンコスタチン M が関与する
三木 祐哉 (大阪市立大学)
- P2-9 マウス悪液質モデルを用いた癌性サルコペニアに対する栄養介入の検討
森 拓也 (奈良県立医科大学)
- P2-10 上下肢の phase angle と骨格筋機能の関係 - 健常男性を対象とした検討 -
佐藤 宏樹 (川崎医科大学附属病院)

疫学研究Ⅱ

- P2-11 高齢者糖尿病におけるサルコペニアの有病率と関連因子の検討
原 純也 (武蔵野赤十字病院)
- P2-12 (O-1) 性別及び年代別運動器機能低下と認知機能低下の健康関連アウトカムへの関連の程度
大倉 美佳 (京都大学)
- P2-13 運動・栄養介入によってフレイル状態が改善されない背景要因について
金 憲経 (東京都健康長寿医療センター)
- P2-14 地域在住サルコペニア高齢女性の骨密度の特徴について
上田 由美子 (東京都健康長寿医療センター)
- P2-15 大都市部在住高齢女性におけるヨガ習慣と精神的フレイルとの関連性について
青木 登紀子 (東京都健康長寿医療センター)
- P2-16 サルコペニア診断におけるシスタチン C による eGFR (eGFR_{cys}) 測定の有用性の検討
楠 博 (兵庫医科大学)
- P2-17 サルコペニアと低血清アルブミン値の併存が高齢者の要介護発生に及ぼす影響
上村 一貴 (富山県立大学)
- P2-18 非糖尿病高齢者における下肢の筋量および筋力とインスリン抵抗性の関連
世古 俊明 (北海道千歳リハビリテーション大学)
- P2-19 住民運営主体の通いの場参加者における総合的フレイルの有無と社会参加活動との関連
森 優太 (星城大学)

- P2-20 加齢症候群としての口腔機能の評価
安倍 嘉彦 (北海道大学)
- P2-21 サルコペニアの簡易スクリーニングツールの開発と整形外科疾患での診断性能の検証
紙谷 司 (京都大学)
- P2-22 当院における急性期整形外科患者に対するフレイルの評価・取り組みについて
山田 大介 (所沢明生病院)
- P2-23 地域在住高齢女性における生活習慣と腰痛発症との関連の縦断的検討
小島 成実 (東京都健康長寿医療センター)
- P2-24 地域包括ケア病棟の高齢入院患者の再入院のリスク因子としてのサルコペニア・フレイル
森田 康之 (新小倉病院)
- P2-25 腰痛とサルコペニア・フレイルの関連性：地域在住高齢者コホート研究 (FESTA study)
辻 翔太郎 (兵庫医科大学)
- P2-26 プレフレイルとロバスト高齢者における身体および認知機能の比較
北田 友治 (名古屋大学)
- P2-27 (O-2) 後期高齢女性におけるフレイルと尿失禁の関連 - 横断的分析 -
奥松 功基 (東京都健康長寿医療センター)
- P2-28 Comparison between Frailty Index , Frailty Phenotype and Kihon Checklist on the Nagoya Longitudinal Study of Healthy Elderly
Beatriz Arakawa Martins (Adelaide Geriatrics Training and Research with Aged Care (G-TRAC Centre) , Discipline of Medicine, Adelaide Medical School, University of Adelaide, South Australia, Australia)
- P2-29 BMI と体組成、運動機能との関連 - 整形外科外来患者での検討 -
原口 和史 (大手町病院)
- P2-30 (O-3) 高齢消化器がん患者におけるソーシャルフレイルと生命予後との関係
小野 玲 (神戸大学)

診断・病態学

- P2-31 高齢者における歩行速度と握力についての検討 - 特に糖化との関係について -
上瀬 英彦 (上瀬クリニック)
- P2-32 アルツハイマー病の重症度によるサルコペニアと四肢筋量と筋肉の変化
小川 裕介 (東京医科大学)
- P2-33 簡易フレイルインデックスによる下部尿路症状患者のフレイルスクリーニング
永江 浩史 (ながえ前立腺ケアクリニック)
- P2-34 COPD と老年症候群患者の基本チェックリストによるフレイル評価の7年間の症例対照研究
千田 一嘉 (国立長寿医療研究センター)
- P2-35 MRI と SPECT を用いたアルツハイマー病のフレイルに関する脳病態
廣瀬 大輔 (東京医科大学病院)
- P2-36 骨格筋エコーによる前脛骨筋指標のサルコペニア診断における有用性
井坂 昌明 (大阪大学)
- P2-37 ダイナペニアを考慮したサルコペニア分類とフレイルの合併ならびにロコモ度との関連
松井 康素 (国立長寿医療研究センター)
- P2-38 サルコペニア診断群における QOL・ADL および身体機能について
木下 美緒 (北海道大学)
- P2-39 骨粗鬆症性大腿骨近位部骨折受傷患者におけるサルコペニア有病率とビタミン D 充足率
藤本 和輝 (習志野病院)

栄養関連

- P2-40 (O-6) サルコペニア治療を目的とした食事・運動療法の介入が身体機能や QOL 改善に与える影響
森 博康 (徳島大学病院)
- P2-41 関節リウマチ患者の足部周術期における分岐鎖アミノ酸摂取が四肢骨格筋量に及ぼす影響
島野 克朗 (大阪南医療センター)
- P2-42 フレイルを合併し、うつ病から認知症と進行した慢性閉塞性肺疾患の 1 例
藤田 周一郎 (富士クリニック)
- P2-43 高齢者のたんぱく質摂取量と包括的フレイルとの関連：Kyoto-Kameoka Study
南里 妃名子 (医薬基盤・健康・栄養研究所)
- P2-44 運動実践と beta-hydroxy-beta-methylbutyrate 補充の単独・併用効果：プロトコル報告
大須賀 洋祐 (東京都健康長寿医療センター)
- P2-45 高齢者を対象にした中鎖脂肪酸、ロイシン、ビタミン D 摂取による筋肉機能改善効果
阿部 咲子 (介護老人保健施設スカイ)
- P2-46 栄養介入による非アルコール性脂肪性肝疾患患者の骨格筋量の変化
樋本 尚志 (香川県立保健医療大学)
- P2-47 健常高齢者におけるプレサルコペニアの要因の検討 - NLS-HE より -
宇野 千晴 (名古屋学芸大学)
- P2-48 演題取り下げ
- P2-49 高齢の 2 型糖尿病患者におけるフレイルの評価及び関連する因子の解析
花村 衣咲 (中村学園大)
- P2-50 5 年間 InBody の測定をし得た入院透析患者の一症例
三上 憲子 (くらす病院)
- P2-51 地域高齢者の生活習慣、栄養とサルコペニアに関する実態調査
緒方 久美子 (福岡大学)
- P2-52 ALL の造血幹細胞移植後 LONIPC で慢性呼吸不全となった症例に対するリハ栄養介入
三浦 絵理子 (浜松医療センター)
- P2-53 地域在住高齢者における食事パターンとフレイルとの関連：柏スタディー
スタッヴォラヴァット アンヤポーン (東京大学)

嚥下・口腔関連

- P2-54 高齢者患者の栄養サポート終了時における栄養法の検討 ～5年間のまとめ～
庭野 元孝（菊名記念病院）
- P2-55 後期高齢者歯科健診受診者のオーラルフレイルの実態と関連因子の検討
弘中 早苗（東京都健康長寿医療センター）
- P2-56 口腔機能低下症の検査から見えるオーラルフレイル～残存歯数や慢性疾患との関連性
上田 倫生（上田歯科医院）
- P2-57 入院患者における口腔機能障害の臨床意義とアウトカム
白石 愛（熊本リハビリテーション病院）
- P2-58 機械学習を用いた運動機能と全身指標ならびに口腔機能との関連についての検討
三原 佑介（大阪大学）
- P2-59 (O-7) 骨格筋量の低下は嚥下時喉頭挙上量に影響を与えるか？
宮下 大志（日本歯科大学）
- P2-60 かかりつけ医だからこそできるサルコペニア・フレイルへの対応・対策について
権 暁成（K DENTAL CLINIC）
- P2-61 (O-8) 歯周病はオーラルフレイルのリスクを高める—地域在住高齢者コホート研究：柏スタディより—
西本 美紗（東京大学）